



# 藤枝ロータリークラブ会報

第2287回

トソングリーダー… 石川 茂樹君      トソング… 君が代・奉仕の理想

会長:大塚 高弘   副会長:玉木 潤一郎   幹事:平和則・江崎 晴城   副幹事:鈴木 邦昭・土屋 富士子

事務局: 藤枝市青木1-11-10  
TEL:054-647-2300 FAX:054-647-2040  
E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

## FUJIEDA ROTARY CLUB

# 藤枝ロータリークラブ会報

### 通常例会/小杉苑

例会: 毎週水曜日 小杉苑  
藤枝市青木2-35-30  
TEL:054-641-3321



2019-2020年度  
R1テーマ  
ロータリーは世界をつなぐ

## ■ 会長報告

大塚 高弘君

報告は、2018-2020年国際ロータリー理事 三木氏より、ビジョン声明の和訳の変更についての案内がありました。それは、



4月の規定審議会でローターアクトがRIへの加盟が認められたことに伴い、「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、・・・」のロータリアンを削除し「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、継続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」となりました。

9月の月間重点目標は「基本的教育と識字率の向上月間」です。この重点目標はロータリー財団の6つの重点分野の一つであり、①基本的教育と識字能力をすべての人々に与える地域社会の力を高めるプログラムを支援し、地域社会の参加を促進。②成人の識字率の向上。③教育における男女格差を減らすための活動。④基本的教育と識字率向上に関連した仕事で活躍を目指す専門職業人のための奨学金支援。などをロータリアンが人々の基本的教育と識字能力習得を支援することを可能にする目的のロータリー財団の特別行事月間です。

ロータリー情報ハンドブックによると、「識字率の向上」は地域内のあらゆる人が、一般的に幸福に暮らすためには読み書きの能力が重要である事、また、地域の識字水準が生活水準に直結する事について、すべてのロータリアンの理解を深めること。そして、識字率の向上の必要性に取り組むプロジェクトに着手するよう全クラブに奨励されていると記載されています。

また、日本独自に9月を「ロータリーの友月間」

とし、ロータリー地域雑誌と呼ばれる「友」誌は、全世界に31誌ある地域雑誌でその目的は地域の特徴ある活動をその地域のロータリアンが共有することである。また、「ザ・ロータリアン」の中からいくつかの記事をすべての地域雑誌にも掲載しているのは、全世界のロータリアンが共通して知っておかなければならない為であり、会員の義務でもある雑誌の購読や記事紹介を会員に協調する月間でもあります。

と言う事で、ロータリーの友をよく読んで、わからない文字があるときは辞書や、ロータリー情報ハンドブックで調べて生活水準を今より一歩向上していきましょう。

## ■ 出席報告

松葉 義之君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
32/42 76.19%	36/42 85.71%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○石垣君 ○江崎晴君 ○八木君 ○山田君  
江崎友君 大杉君 落合君 栗原君 鈴木舜君  
仲田晃君

(2)メイクアップ者

江崎 晴城君(焼津南)

## ■ ゲスト

リジャニ・アギスタさん(米山奨学生)

## ■ スマイルBOX

松葉 義之君

- ・誕生祝有難等御座居ます 皆様方の御協力の元人生100年あと13年となりました。今後共宜しくお願い申し上げます。 杉山 静一君
- ・本日は、誕生祝いをして頂き乍ら仕事の都合で早抜け失礼しました。今月、60才になります。

天皇陛下と同じ年です(鈴木透も…) 家族から還暦祝いの会を催してくれると言われましたが、何かじい臭い気がして断りました。まだまだ発展途上です。 松田 真彦君

・本日 57 才のたん生日をむかえました。家族や社員にも祝福されてみなさんからのお祝いをいただき幸せです。 村松 繁君

・誕生日のお祝いをありがとうございます。 柳原 寿男君  
・家内の誕生日祝いありがとうございます。健康に留意して夫婦共々これからも過ごせたらと願っています。 仲田 廣志君

スマイル累計額 34,000円

## ■ 会員卓話

横山 稔君



7月より入会させていただきました中部電力の横山です。よろしく申し上げます。

本日は、新入会員卓話ということで、当社のサービスについて2点紹介させていただくとともに、来年4月に社名が変更になりますので、そのお知らせを1点、合計3点のお話をさせていただきます。

まず1点目は、「停電情報お知らせサービス」です。お手元の青いチラシ、見開きの左側をご覧ください。このサービスは、ガラケーしか持っていない方には大変申し訳ありませんが、スマートフォン専用の無料アプリで、登録した地域や皆さまのご自宅、会社オフィスの停電情報をプッシュ通知でお知らせするものです。昨年の台風24号による停電では皆さまに大変ご迷惑をおかけしました。このアプリは、その停電を契機に作成されたもので、外出先でも停電情報をすぐに確認でき、停電している地域を地図上に表示することで、どの辺りが停電しているのか一目でわかるようになっています。また、停電の原因や復旧見込み時間等も表示しており、わかり次第、随時更新するようになっています。

次に、チラシの見開きの右側をご覧ください。

このアプリには、電気設備に関する相談を「チャット」で気軽に解決できる機能もあります。分電盤の操作方法や電柱や電線のこと等、相談内容をラインのようなトークアプリ感覚でメッセージを書いて送信いただければ、オペレーターのお姉さん(残念ながら顔は見れませんが…)から返信があり、やり取りができるようになっています。スマホで撮影した写真も送信できますので現場の状況を伝えることもでき、よりスムーズな対応ができるようになっております。この他にも、発雷地域を地図上に表示する「雷情報」や、日々の電力使用の予想値と実績値をグラフで表示する「でんき予報」もありますので、是非、ダウンロードしていただき、ご活用していただければと思います。

ここで皆さんにお願いがあります。私もサラリーマンでダウンロード数の数値目標があります。無料ですので可能な範囲でご協力いただければ幸いです。チラシの裏面に「かんたん設定ガイド」がありますので、スマホをお持ちの方は今から設定いただければありがたいです。アプリダウンロード後に内容を見て必要ないと思ったら削除してくれてもかまいません。ガラケーの方には、「停電情報メール配信サービス」があります。このサービスは、メールアドレスと自宅やオフィスの場所(供給地点特定番号)を登録することにより、自宅やオフィスが停電した場合にメールでお知らせするというものです。ただし、このサービスは当社のホームページから申し込みいただくか、専用の申込用紙に記入し中電に提出していただくこととなりますので、ちょっと手続きが面倒になりますが、これも便利なサービスのため、是非、ご活用いただければと思います。

次に、2点目のサービスについてお話しします。お手元の監視カメラの写真があるチラシをご覧ください。このサービスは、電柱から地域の安心をみまもる「mimamori-pole」というものです。簡単に言いますと、中電の電柱に監視カメラをつけて街頭の防犯や皆さまのオフィスや工場の敷地内を監視するサービスです。チラシ左側に記載のある、その1の街頭防犯サービスは、自治会や商店街、自治体向けのサービスになります。通学路やゴミ集積場での犯罪抑止に役立つものとなっております。ちなみに、藤枝市は、この街頭防犯サービスについて補助金の対象自治体になっています。市内の自治会・町内会を対象に、1台あたり、初期費用の90%以内で

上限30万円の補助金が出るようです。なお、2年目以降のメンテナンス代への補助はないようです。

その2の敷地内監視サービスは、当社の電柱敷地地権者の方や自治体向けのサービスになります。お客さまの工場や敷地内の状況をリアルタイムで監視できます。また、河川や農地等の監視もできます。特に、この敷地内監視サービスは、工場やオフィス敷地内をカメラで監視できますので防犯に役立つかと思えます。各サービスの料金プランもお手元のファイルに入れてありますが、お値段も、カメラ1台あたり、初期費用が設置工事代・年間電気代込みで25万円程度から、メンテナンス費用も年間約2万～3万円程度となっており、そんなに高い設定にはなっていませんので、少しでも興味をお持ちになれば、私でもチラシの宛先でもかまいませんのでご相談いただければと思います。

最後に3点目のお知らせをさせていただきます。

お手元の白い見開きのパンフレットをご覧ください。結論から申し上げますと、2020年4月、来年の4月になりますが、中部電力は分社化されます。この分社化は、中電だけではなく全国の電力会社が対象であり、政府が進める「電力システム改革」の一環です。では、中部電力は分社化によりどうなるかと言いますと、お手元のパンフレットのように、持株会社であり原子力事業やグループ経営管理を行う「中部電力株式会社」、電気やガスを販売する「中部電力ミライズ株式会社」、送配電事業を行う「中部電力パワーグリッド株式会社」の3社になります。私ども藤枝営業所は、「中部電力パワーグリッド株式会社 藤枝営業所」になります。パワーは、電力のことで、グリッドは、送電線や配電線網をさします。「中部電力」という名前は別に残さなくてもよかったですのですが、1951年に「中部配電」から「中部電力」に受け継ぎ今年で69年目になります。この長き間、「中部電力」という名前は中部地域の皆さまに育てていただいた大切なブランドであるため、今後も「中部電力」という名前を継承することとしたようです。そして、電気の販売を担当する「中部電力ミライズ」は、お客さまと一緒に未来図を描きたいという想いをこめた名前になっています。中立性公平性を求められている送配電会社である私どもの「中部電力パワーグリッド」は、新たな時代の安定供給に挑戦していくという意志を

込めたものです。ちなみに、他の電力会社の送配電会社名は、東電さんは「東京電力パワーグリッド株式会社」、関電さんは、「関西電力送配電株式会社」、東北電力さんは「東北電力ネットワーク株式会社」となっており、各社様々な名前となっております。

時間がもう少しあるようなので蛇足の話させていただきます。それは、今回の私の異動の話です。実は私の女房が藤枝営業所にいるため自分は藤枝には絶対来ないと思っていました。サラリーマンの方はわかると思いますが、わざわざ夫婦を一緒にの職場にするような異動は基本的にはありません。人事がどう判断したかわかりませんが、結果的に私が藤枝営業所に来ました。家でも一緒、会社でも一緒は、仕事が非常にやりづらいです。先日、会社内で「いかすボス宣言」という部下のライフ・ワークバランスを応援するための宣言を書いて所員に送付しました。その中の1項目に、「自分でできることは自分で実施します」と書いたら、それを女房が見て、家で休みの日にゴロゴロしていると「自分のことは自分でやるんだよね」と嫌味を言われます。職場が一緒だとこんな弊害もあるんです。本当につらいですが、あと2年か3年一緒にの職場になると思っていますので頑張っけて耐えていこうと思います。

最後に取りとめのない話になって申し訳ありませんでしたが、当社のサービス2点とお知らせ1点に蛇足の話をつけ加えさせていただき、私の新入会員卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

## ■ 第一回藤枝RC戦略計画検討グループ 会議報告



小西 啓一君

日時 8月28日 例会終了後 45分  
場所 小杉苑  
出席者 8名中 6名出席  
内容 戦略計画検討グループとは  
RIが戦略計画を立てた理由と藤枝クラブとしての取り組み

関係資料 日程 役割分担 の確認  
 グループ会議は年間6～7回 例会担当1回

戦略計画とは

RI が戦略計画を立てた理由

ロータリーの戦略計画は、ロータリーにおいて、新たなリーダーが就任するごとに方向性が変わることを防ぎ、ロータリーが重要目標の達成に向け、確固とした方向性をもって進むためのもの。

藤枝クラブとしての取り組み

RI の戦略計画を詳細に理解し。藤枝クラブの過去と現状掌握し  
 次年度からの5ヶ年計画を具体的に立案し  
 5月27日の担当例会日に報告発表する。

今回の会議で出たキーワード

- 1 戦略計画と RLI の関係
- 2 戦略計画とクラブの過去・現状について
- 3 新会員の研修とフォローアップ
- 4 委員会の人的継続性  
     委員→副委員長→委員長
- 5 キャリア会員と新会員とのコミュニケーション
- 6 奉仕活動の在り方
- 7 グループメンバー対象アンケートの実施
- 8 テーブルメイト会合での議題を当グループより提案

土屋 富士子君



## ■ 奨学金授与

米山奨学生  
 リジャニ・  
 アギスタさん



**四つのテスト**  
 言行はこれに照らしてから

1 真実か どうか	2 みんなに公平か
3 好意と友情を 深めるか	4 みんなのために なるか どうか

## 9月のお祝い おめでとうございます！



《9月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
2	3	4	5	6
10:00~ 16:00	10:00~ 13:00	9:30~ 17:00	閉局	閉局
9	10	11	12	13
閉局	10:00~ 16:00	10:00~ 17:00	14:00~ 17:00	閉局
16	17	18	19	20
閉局	閉局	9:30~ 14:00	10:00~ 17:00	10:00~ 16:00
23	24	25	26	27
閉局	閉局	9:30~ 17:00	10:00~ 16:00	10:00~ 14:00
30				
閉局				

※ 開局日時は変更になる場合があります。  
最新の情報は、ホームページでご確認ください。

(担当/増田君)